

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
1. 先を見据えこれからすべき教育環境整備について 【質問趣旨】 本市の教育政策の特徴としては、学校統廃合や小中一貫教育の推進を始め、コミュニティ・スクールの推進、せと“ここ”ほっとルームの取り組みなどが挙げられます。いずれにおいても、現在の課題や将来の人口減少も含めた見通しを持ったものですが、さらに現時点から10年先、またその先を見据えた取り組みも必要です。今回は、学校プール、部活動の地域展開、熱中症対策、スクールバスについて、将来を見据え、これからすべきことについて質問していきます。	(1) 今後10年先を見据えた大きな視点から	① 本市の将来人口推計を見ると、施策を講じない場合の推計人口は減っていくことはもとより、施策による最大効果を目指した推計人口においても、本市の人口は減っていきます。15歳未満の年少人口においても、にじの丘学園開校による効果や、今後みつば小学校開校による最大効果が発揮されたとしても、本市全体でみれば減少していくのではと予想されますが見解を伺います。 ② 本市の人口密度は、近隣市町と比較しても低い。つまり、市域が広い割に人口が少ないということですが、コンパクトシティが推進されたとしても、この傾向は今後も続くと予想されます。これらが学校教育・教育政策にどのような影響があると考えているのか伺います。 ③ 近年の夏の暑さは過酷さを増しています。今後もその傾向は続くと予想されますが、教育現場における影響は、どのようなことが起きているのか、また今後を見据えどのような対策が必要であると考えているのか伺います。 ④ 教職員の働き方改革の視点に立って今後を見据えたとき、本市としては10年後どのような教育環境であることが望ましいと考えているのか、子どもたちの健全な育成という観点も含めて伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 学校プールの今後のあり方について (3) 部活動の地域連携・地域展開について	① 学校プールのあり方については、これまでも同僚議員が質問してきていますが、プール施設の更新維持管理、教職員の負担軽減、専門指導員の指導による児童生徒への効率的効果的な教育、酷暑による授業中止の回避、通年でのプール授業実施などの観点から、私は水泳授業の民間プール事業者への委託には、概ね賛同の意見を持っています。今年度より、掛川小学校にて民間プール事業者への委託を開始しましたが、現時点においてどのように評価しているのか伺います。 ② 水泳授業の民間プール事業者への委託は、次年度以降広げていく予定であるのか、その場合、どのような課題があるのか伺います。 ① 令和6年12月定例会一般質問「部活動の地域移行について」以後、令和9年度2学期以降での地域連携による部活動を実施していく方針が示されました。そこに向けて現在はどうのような協議段階であるのか伺います。 ② 全国的な部活動の地域連携・地域展開の流れや現時点での本市の方針を受け、協力したい意思表示をされている方もいらっしゃるようです。そのような場合、どのような対応をしているのか伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 体育館へのエアコン設置と熱中症対策について (5) スクールバス運用の導入について	① 小中学校全校の体育館へのエアコン設置をご決断されたことは、義務教育中の子どもたちを守る、災害時の避難所として市民の命を守る観点から高く評価できるものだと考えます。令和8年度末までの完了を目標とされていますが、現在の進捗状況と令和8年の夏にはどの程度稼働できる見通しなのか伺います。 ② 近年、熱中症対策として、小中学校のクラス単位や学年単位で冷凍庫や冷蔵庫を設置する取組みが広がっています。登校時に使用した保冷グッズなどを再度冷却し、下校時に使用するなど熱中症対策として有効な手段だと考えますが、令和8年の夏に向けて、本市においても導入する意向はあるのか伺います。 ① 本市におけるスクールバス運用の導入については、7小中学校(現にじの丘学園)の統廃合時に議論がされ導入を見送ってから、その後議論がありません。導入を見送った当時の見解はどのようなものであったか伺います。 ② 本市の今後を見据えたとき、スクールバス運用の導入は、単に子どもたちの安全安心な通学補助機能だけではなく、民間プール委託における送迎利用、部活動の地域展開を拠点校方式とした場合の送迎利用、遠足など学校イベントでの利用、コミュニティバスとの連動など地域の足としての活用など、社会状況の変化により、複合的な活用によって以前より効果を見出せる事業になってきているのではと考えますが見解を伺います。 ③ スクールバスの複合的な活用も含め、数年後を見据え全庁的に議論していく時期に差し掛かっているのではないかと考えますが見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。